

第6回えびな環境展

市では、太陽光発電施設、雨水活用施設など環境に優しい設備を多数展示した「第6回えびな環境展」を開催します。展示設備の中には、購入の際に市の補助が受けられるものもあります。会場で実物を間近に見て、購入時の参考にしてみてはいかがでしょうか。

今回の環境展では、太陽熱を利用して調理する「ソーラークッカー」を展示します。また、電気自動車も展示します。

▽日時 6月3日(金)～6月5日(日) 午前8時30分～午後5時(最終日は正午まで。閉庁日を除く)

▽会場 市役所1階エントランスホール。

6/3～24開催

6月は環境月間です

環境保全課環境政策担当。

6月5日の日曜日。初夏の一日をライフスタイルを見直して、省エネと家族の健康を考えるきっかけにしてみませんか。6月5日は1972年に、スウェーデンで国連人間環境会議が開かれたのを記念し、「世界環境デー」と定められました。日本では平成3年から6月を「環境月間」としています。今回は環境特集として、環境に関するさまざまな取り組みを紹介いたします。

●市の取り組み

市では、環境月間に「えびな環境展」を開催しています。また年間を通じて、市民による環境保全活動への支援、環境保全設備への補助などを行っています。

●私たちが一人ひとりが工夫を

私たち一人ひとりは、地球環境の保全のために、どのような行動ができるのでしょうか。「地球環境を守る」と言っても、個人で何をすればいいのか、首をひねる方もいるかもしれません。そこで、こんな風に考えてみてはどうでしょうか。

○家族そろって食事

現代社会は、ライフスタイルが多様化し、家族全員

～こんな活動の場もあります～

●えびな環境市民会議

市民のみなさんと事業者、行政が三者一体となり、環境問題解決のために行動する「えびな環境市民会議」。平成11年8月に誕生し、現在個人約90人と26の団体が、4つの部会で活動しています。これまでに家庭の生ごみを堆肥化する実験や、カキ殻で河川を浄化する実験、斜面緑地の植生調査などを行ってきました。また毎年、えびな環境市民大学やえびな環境フォーラムの企画・運営も行っています。

環境保全活動に関心がある方は、参加してみませんか。

▷入会申込は事務局の環境保全課環境政策担当まで。年会費は個人2,000円、団体5,000円。

●こどもエコクラブ

小・中学生数人から30人程度の仲間と、活動を支える1人以上の大人(サポーター)で申し込むことができます。植物や生き物などの自然観察、気象の観測や清掃、リサイクル活動などの環境活動に取り組みます。クラスの登録はいつでもでき、登録すると会員手帳や会報などが全国事務局から送られます。クラス同士の交流会もあります。学校のクラスや近所の友達同士で環境に良いことをはじめてみませんか。

▷登録費・会費は無料です。



◀実物とパネルを展示します



家庭用コンセントで充電できる電気自動車。1回の充電での走行距離は120km。(展示は3日～8日)

市では、大気・水質などの市内環境について、定期的に調査を行っています。今回は、平成16年度の調査結果について、お知らせします。

【ダイオキシン類】
大気中のダイオキシン類について、調査した全地点で環境基準を下回りました(①②)。また、土壌中のダイオキシン類調査でも環境基準を下回っていました。

【水質】
中小河川の水質は、BOD(生物化学的酸素要求量)数値が大きいほど汚染度が高いなどについて調査したところ、主な河川は、改善傾向にありました(②)。地下水調査では、中新田地



◀水質検査中



平成16年度環境調査結果

内の井戸、河原口地内の井戸と、過去にトリクロロエチレンが環境基準(0.03mg/l)を超過した杉久保地内にある井戸を調査しました。杉久保地内の井戸では、基準を超えたものの、平成13年度調査での最高値(1・0mg/l)と比較すると低濃度(16年度結果0.04mg/l)となっています。その他の井戸では、全項目で環境基準を下回りました。

【窒素酸化物】
大気中の窒素酸化物の簡易測定年平均濃度調査結果は、③のとおりです。

市では今後も、一般環境調査を実施し、市民のみなさんへ情報提供を行っていきます。

①ダイオキシン類大気環境調査結果

1 調査日
1回目：平成16年8月19日～26日 2回目：平成17年1月27日～2月3日

2 調査結果

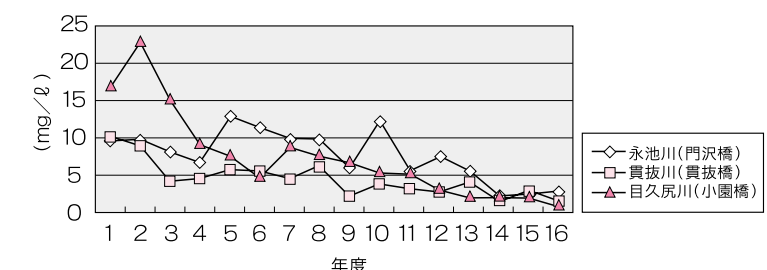
調査地点	調査結果 (pg-TEQ / m ³)			環境基準	
	年度	8月	2月		平均
柏ヶ谷コミセン	16	0.0094	0.10	0.055	0.6
大谷コミセン		0.023	0.050	0.036	
上今泉コミセン		0.012	0.0095	0.011	
社家コミセン		0.0088	0.018	0.013	
下今泉コミセン		0.012	0.0099	0.011	
本郷コミセン		0.014	0.060	0.037	

※pg-TEQ / m³…水1立方m当たりのダイオキシン濃度、pg(10⁻⁹g)は1兆分の1。

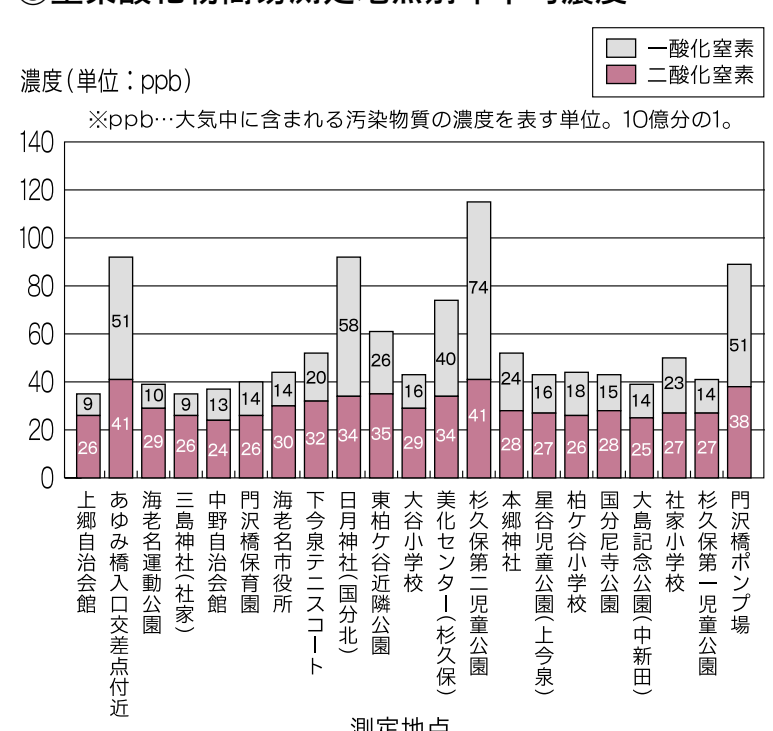
②BOD経年変化

1 調査日
1回目：平成16年5月6日、2回目：平成16年8月4日
3回目：平成16年11月4日、4回目：平成17年2月1日

2 調査結果(平均値)



③窒素酸化物簡易測定地点別年平均濃度(平成16年度)



▲モニターで太陽熱の温度を確認

市内では、自然に存在する太陽熱など環境に負荷をかけない新エネルギーを利用している家庭が増えてきています。今回は、下今泉在住の高橋ヨシ子さんにお話を伺いました。高橋さんの家庭では環境保全について、どんな取り組みをしているのですか。

「屋根に太陽光発電、太陽熱利用の設備があります。太陽光で作った電気は家で使い、余剰分は電力会社に売っています。太陽熱によるお湯は、お風呂や食器洗いで使っています。夏場のお風呂のガス代は0円なんですよ。」

「生ごみはコンポストで処理しているので、集積

場に出すごみはほとんどありません。出すのは資源物くらいです」

他に家族で取り組んでいることはありますか。

「7人家族なのですが、なるべく一緒に食事をするようにしています。みんなで食べるおいしいし、光熱費の節約にもなり、環境にもお財布にも優しいですからね」

市民のみなさんがそれぞれの方法で環境保全に取り組めるよう、市には、環境関連の設備設置に対する補助制度があります。みなさんの家庭でも環境に優しい設備を取り入れてみてはいかがでしょうか。

生ごみ処理機の購入助成

環境保全課環境政策担当。

- 電動式…1/2(4万円が限度)
- 堆肥式…3/5(3,000円が限度)

市では、堆肥式から電動式まで、さまざまな種類の生ごみ処理機購入に対し、補助を行っています。

電動式の場合、補助金額は購入金額の2分の1で、4万円が限度、堆肥式の場合は、購入金額の3分の2で、3,000円が限度となっています。補助条件がありますので、詳しくは資源対策課へお問い合わせください。

環境保全に取り組み家族に聞きました

●環境配慮の設備導入に助成金 環境保全課環境政策担当。

種別	助成金額
雨水貯留施設	設置費の3分の1、限度額1万円
太陽光発電施設	発電能力1kWにつき3万円、限度額10万円
太陽熱利用施設	1施設につき3万円 ※不凍液などを強制循環する集熱器と集めた熱エネルギーを貯蔵する蓄熱槽により構成され、集めた熱を給湯・冷暖房等に利用するシステムを対象としています。
風力発電施設	発電能力1kWにつき3万円、限度額9万円
低公害車 (電気自動車・天然ガス自動車・メタノール自動車対象)	通常車との差額に0.2を乗じた額、限度額10万円
省エネナビ	購入価格の2分の1、限度額1万円
高効率給湯器	CO ₂ 冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート) 1施設につき2万円 潜熱回収型給湯器 1施設につき3万円